

2023 年度 救急・災害看護研究センター活動報告

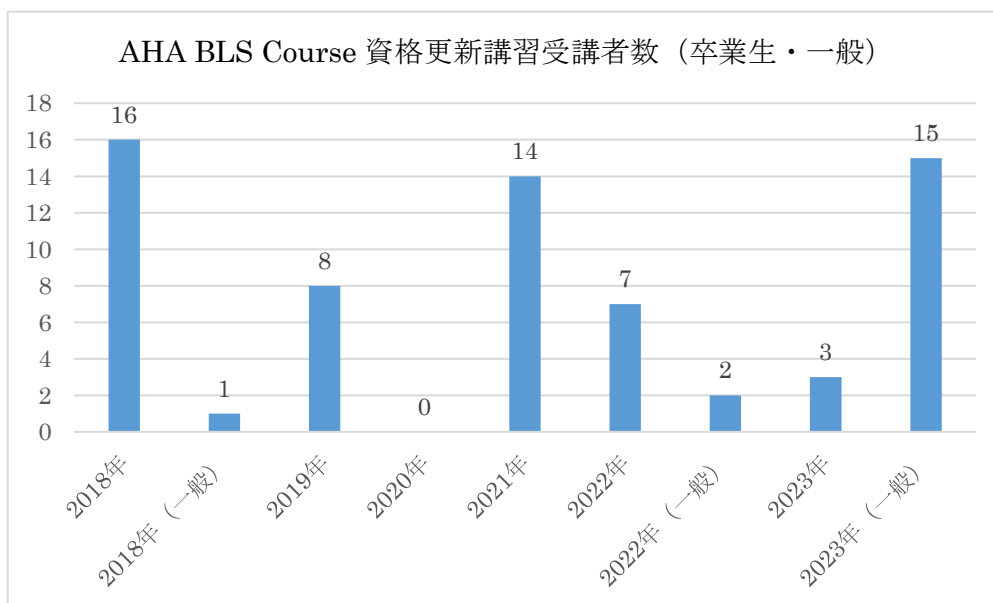
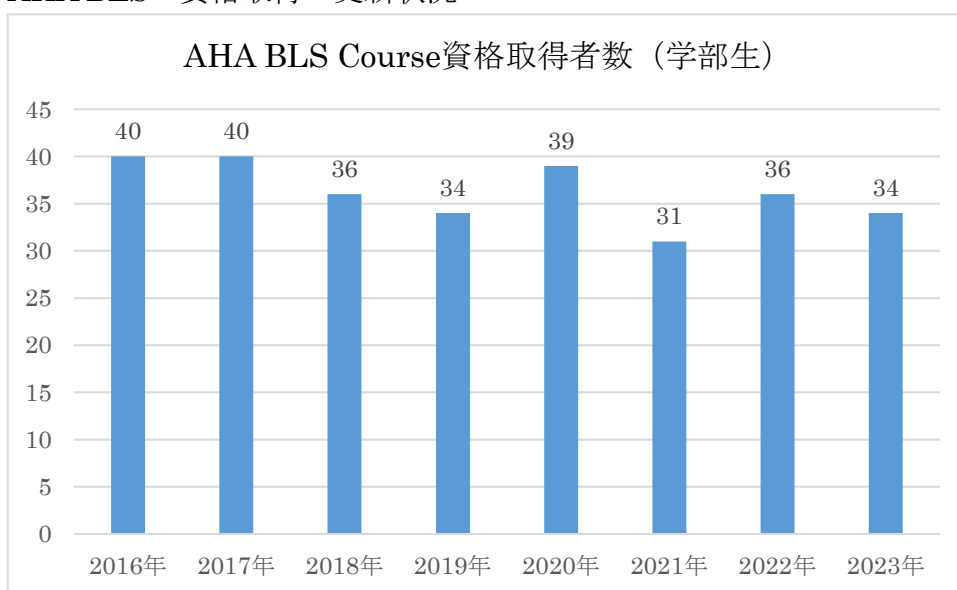
(2023 年 4 月～2024 年 3 月)

運営内容	事業名	対象者	開催月日	内 容
教育	原子力施設視察研修	学生・教職員	9 月 11-12 日	量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 および日本原子力研究開発機構 大洗研究所へ学生 31 名、教員 2 名が参加した。
教育・地域貢献	敦賀消防団機能別班（学生団員）活動	学部、院生、専攻科、市民	4 月 1 日	〔学生消防団の入退団手続き〕卒業のため 8 名が退団し、新たに 3 年生 7 名、4 年生 1 名が敦賀市消防団機能別班として入団した。学生団員は合計 15 名である。
			5 月 12 日	3 年生と 4 年生の消防団で交流会および敦賀美方消防組合救命救急士 2 名による学習会を行った。
			6 月 13 日 10 月 24 日 10 月 31 日	敦賀気比高校の 1 年生に対し、救急救命士と共に、CPR と AED の指導を行った
				シミュレーション学習時に活用することを目的として「学内での急変対応事例」シナリオを 2 パターン作成し掲示した。 「Jアラート発令時の初動」についてパネルを作成し、オープンキャンパスや海凧祭で掲示した。
			7 月 15 日 9 月 30 日	オープンキャンパスにおいて、来学した高校生に対し CPR と AED、三角巾の使用に関する指導および学生消防団の活動紹介を行った。
			7 月 8-9 日	AHA BLS Course を開催し、救急看護学を履修した 3 年生 34 名が AHA BLS プロバイダーを取得した。
			8 月 19 日	昭和町ふれあい祭りに参加し、「災害から要配慮者の命を守る身体づくりと防災対策」の結果展示、および、三角巾の体験、機能別班の広報活動を行った。
			8 月 29 日	東洋紡敦賀において従業員を対象に、CPR と AED の指導を行った。
			9 月 10 日	美浜町郷市区防災訓練に参加し、市民の救護・避難支援・応急手当を担当した。
			9 月 24 日	美浜町南区で行われた、水害から命を守るための防災会議に参加し、調査結果について報告した。
			9 月 29 日	研究報告会において、敦賀消防団機能別班（学生消防団員）の活動報告を行った。
			10 月 12 日	沓見小学校において、救急救命士と共に小学生 5-6 年生へ CPR と AED の指導を行った。
			10 月 28 日	木崎地区避難訓練に住民と共に参加した。車いす移送、担架移送、毛布担架作成、簡易トイレなどの体験ブースを設置し、体験のサポートや説明を行った。
			11 月 8 日	本学で行われた、敦賀警察署主催の災害研修に参加し、災害発生時における警察活動や、被災時の建物や被害状況の確認方法などについて理解を深めた。
			2 月 15 日 2 月 21 日	徳永教授を講師として放射線に関する短時間の勉強会を開催し、消防団員や救急・災害看護分野の学生が受講した。 GM カウンターや空間線量計を用いて、放射線災害現場に必要な基本的知識を確認した。
3 月 5 日	本学で行われた、令和 5 年度敦賀美方消防組合春季消防総合訓練に、傷病者役や救護班として参加し、搬送やトリアージ、応急救護を担当した。			

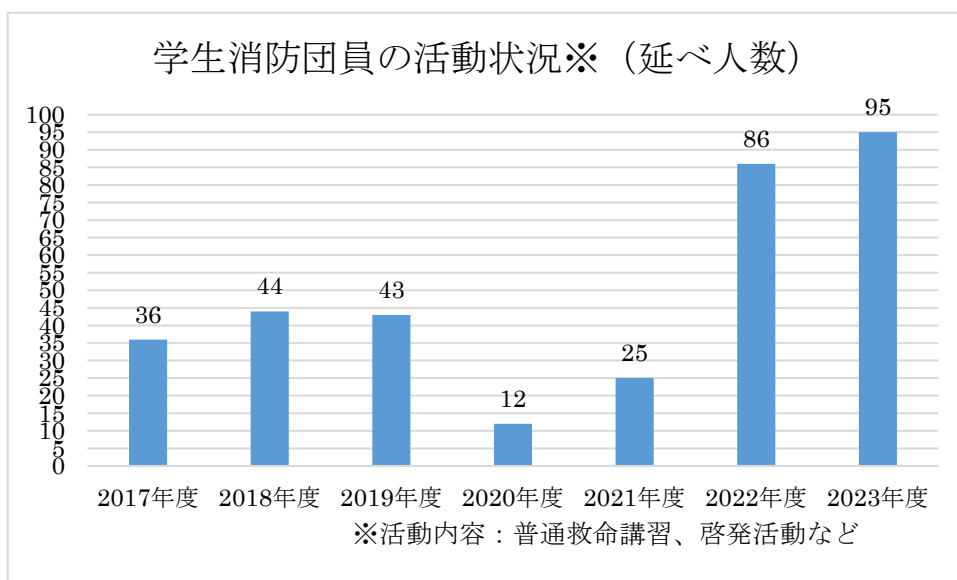
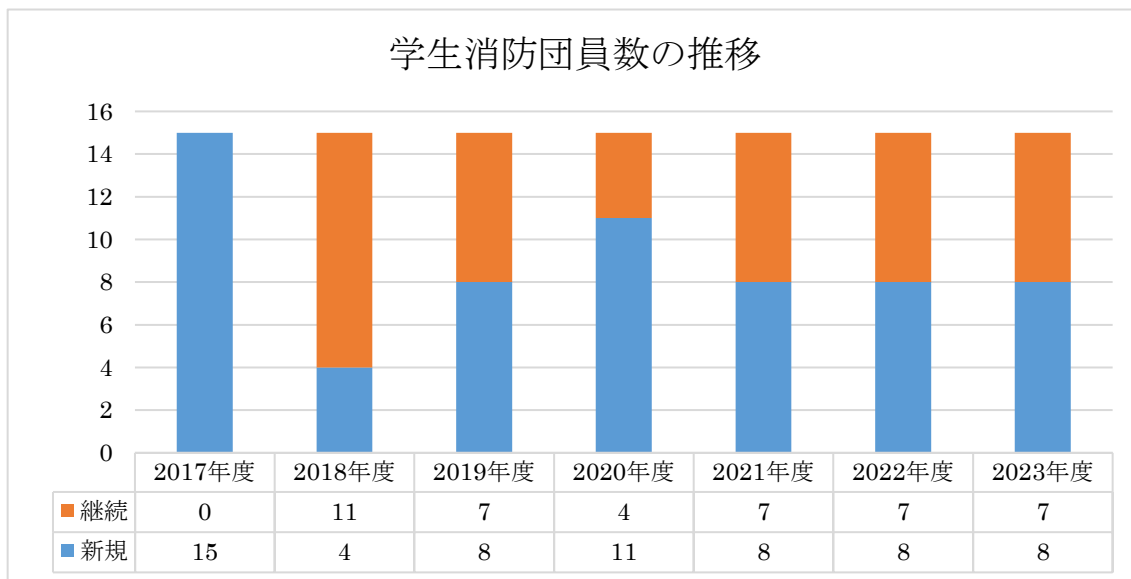
	救急・災害におけるフォローアップ（教育）	卒業生、施設の医療従事者	10月28日	卒業生および関係機関向けにAHA BLS Courseを開催し、卒業生3名（うち県内1名）、関係者15名がAHA BLSプロバイダーを取得した。
		卒業生他	10月29日	開学10周年記念行事において「卒業生のつどい」を開催した。卒業生16名が集まり、学生および教職員と交流した。
	COVID-19を原因とする災害に関する教育・研修・支援	卒業生、看護職者、教職員		COVID-19感染症の5類感染症移行に伴い。有志によるCOVID-19基金の応援サポート体制について検討した。 感染拡大防止、感染症と自然災害に備えるための啓発についてHPコンテンツは継続することを決定した
	市内医療施設、敦賀市、大学内の災害時の備え整備	学生、市内の医療介護施設看護職員、教員	学祭等のイベント開催時	海凧祭において、避難所フェスティバルを開催し、学生のサポートを行った。 学生ボランティアマニュアルを見直した。
	講演・研修会	一般市民	10月16日	「みんなで学ぶ防災セミナー -避難所の心得について-」講演 あわら市 市民対象
			11月25日	「放射線の知識を備えた看護職の育成」講演 福井大学 市民対象
			11月30日	「災害時の備え-住民の行動変容を促す働きかけについて考える-」二州保健所職員対象
2月10日			「災害に備えるまちづくり -多様な視点で命と暮らしを守るには-」敦賀市 市民対象	
市内医療施設、福井県・敦賀市が主催する防災訓練への協力	学部1・2年生、分野選択学生4年、教職員数名	9月10日 10月12日 10月21日 3月18日	美浜町総合防災訓練に参加。 北陸自動車道事故訓練 学生16名参加 福井県原子力防災訓練 教員2名参加 敦賀市防災会議 原子力防災アドバイザーとして教員1名参加	
救護ボランティアへの参加	分野選択学生3・4年、教員等	5月14日	五木マラソン救護ボランティア学生6名支援（教員1名） 学生ボランティアマニュアル等の見直しを行った	
研究	救急看護や災害看護分野における研究協力	病院・施設等の看護職	(随時受付)	救急看護や災害看護分野、地域防災に関する研究協力。
	救急・災害看護のニーズ調査		8月28日	避難所に関する意見交換会開催 「災害時要配慮者の健康を守るアクションプランの開発に向けた調査」を実施した。
その他	広報	一般市民		第6回研究報告会報告 消防団員の活動をHP掲載 R6能登半島地震での現地調査報告をHP掲載 令和5年度敦賀美方消防組合春季消防総合訓練への参加をHPに掲載 海凧祭において、避難所フェスティバルを開催した。
		高校生、一般市民	7月15日 9月30日	オープンキャンパスにおいて、災害時の備蓄品、避難用の補助具、消防団活動の結果などを展示した。
	シュミレーション・ラボの運営・移転に伴う整備			[シミュレーターの活用促進と支援] 「フィジカルアセスメントウィーク」として9月と2月に開放した。9月に39名、2月に21名の延べ60名が利用した。 [設置機材の整備とメンテナンス] センターの移転・拡充に伴い、設置器材の整備とメンテナンスを確認した。センター内の整備の充実のため必要な備品を検討した。 新センターの物品の収納場所について検討し整理した。カメラやモニター類、電源の位置などの設備面について検討をした。

	センター事業に関する評価・点検			[活動報告] 単年度 2023 年度活動報告
			9月19日～ 10月18日	卒後教育で行っている AHA BLS Course の必要性等について検討する目的で、アンケート調査を行い、授業内で実施した BLS コースに対する卒業生の声を聞いた。役に立ったと回答した人は 77.8%であったが、BLS 資格を更新をしている人は 22.2%と少なく、必要性はあるが様々な理由により更新されないことがわかった。

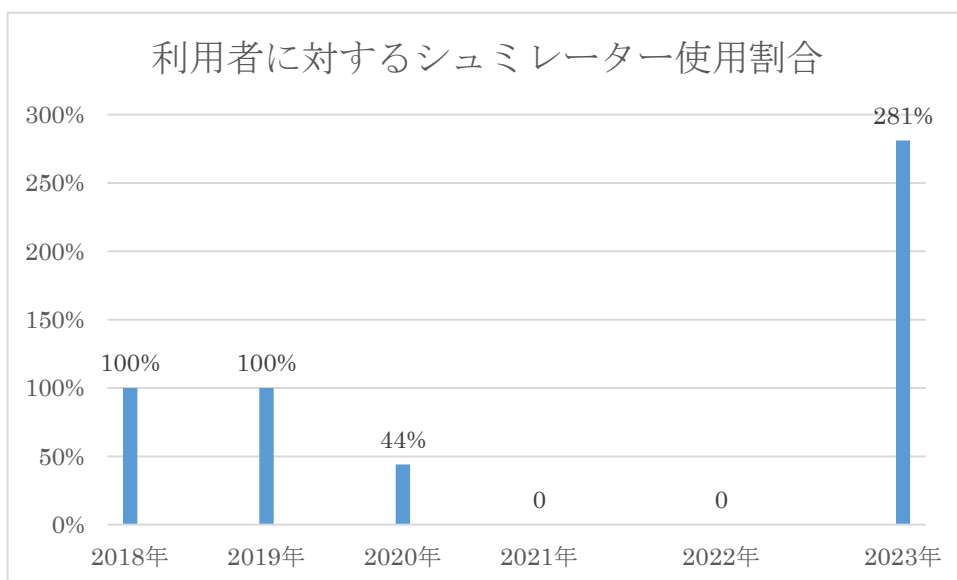
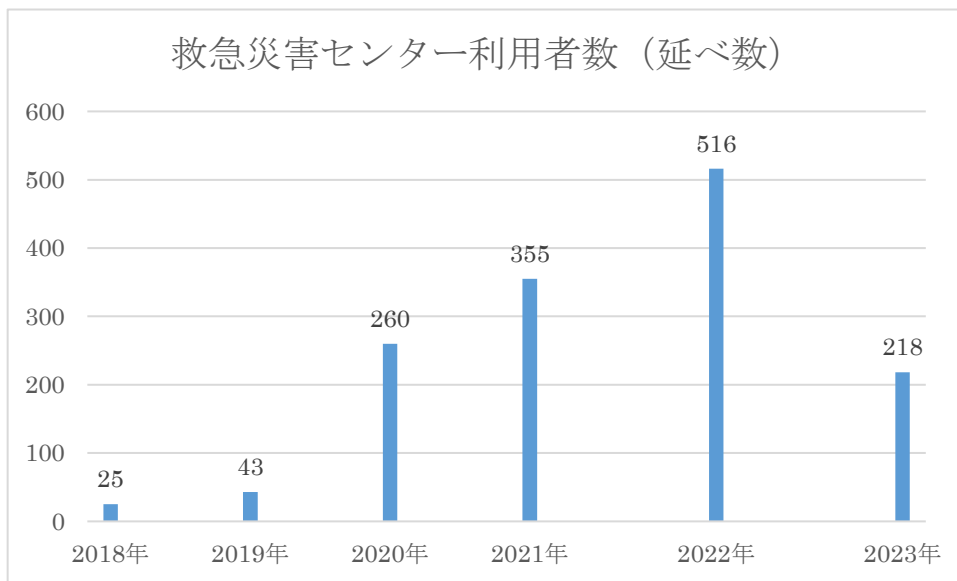
AHA BLS 資格取得・更新状況



学生消防団活動



救急災害看護研究センター・シミュレーター利用状況



* 2021、2022年度はコロナ禍で使用を控えた。